

放射性物質全域調査及び土壌回収作業進捗状況(平成18年4月)

実施項目		実績(4月)	予定(5月)
所内 全域 調査	1. 第1次調査	(完了)	
	2. 第2次調査	調査対象場所にある仮置き土の所外搬出及び放射線測定 の準備作業(測定地点のマーキング及び図面作成)	
土 壌 回 収 作 業	1. 回収計画立案	(完了)	
	2. 準備作業	核燃料物質使用変更許可申請のためのヒアリング(4月27 日付けにて申請)	作業用テントの設置 場所の確認と伐採す る立木の特定
	3. 回収作業		(使用許可変更を得 てから開始予定)
そ の 他	1. 環境モニタリ ング	空間線量当量率及び空気中の放射性物質濃度の測定。地 下水の採取と分析	同左
	2. 放射性廃棄物量	4月30日現在、200リットルドラム缶152本、1.5m ³ 角型容 器2,756個、2m ³ 角型容器828個。200リットルドラム缶換 算で合計29,102本。なお、NDC社の放射性廃棄物量 は、1.5m ³ 角型容器で1,180個(200リットルドラム缶換算 8,850本)	

以上